

[抄録様式]

公益財団法人8020推進財団

平成24年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：八千代市摂食嚥下リハビリテーション普及事業

2. 申請者名：社団法人八千代市歯科医師会 杉山精一

3. 実施組織：社団法人八千代市歯科医師会・日本大学歯学部摂食機能療法学講座
・新八千代病院（千葉県東葛南部地域リハビリテーションセンター）

4. 事業の概要：八千代市における摂食嚥下専門歯科医師の育成と摂食嚥下リハビリテーションの普及をはかり、最終的には八千代市の事業として実施されることを目的とする。この事業により、摂食嚥下障害をもつ住民の機能向上と健康度の向上が期待される。

5. 事業の内容： 1. 回復期リハビリテーション病棟を有する病院と地域のかかりつけ歯科医等の連携
2. 八千代市歯科医師会内に専門歯科医師育成のための研修
3. 八千代市民への摂食嚥下リハビリテーション事業の周知・啓発活動

年度計画

初年度 平成23年度：在宅での摂食嚥下リハビリテーション開始 症例検討会の開催 連携運営会の開催 啓発講習会開催

2年目 平成24年度：研修修了者10名 症例蓄積を年間20症例 症例検討会を11回開催 行政の事業への働きかけ

3年目 平成25年度：行政の事業として実施準備

6. 実施後の評価（今後の課題）：八千代市歯科医師会員から協力医を募り、摂食嚥下専門歯科医師育成研修を実施し、10名育成した。八千代市内の2つのリハビリテーション病院との連携とともに訪問看護ステーションなど地域医療体制とも連携を図っている

在宅での摂食嚥下リハビリテーションは20名の紹介患者に対してフォローを行い、症例検討会での評価を計11回開催した。啓発講習会は平成25年12月に同市内ケアマネネットワーク研修会において70名以上を対象に開催した。

さらには、八千代市歯科医師会摂食嚥下リハビリテーション事業（案）を八千代市医師会に提出し、同案件が承認された。